

準を示していない。各市町村で判断しろ、というのは難しい」と批判した。

大村知事は「災害廃棄物を受け入れ、被災地を支援するという愛知県のスタンスは変わっていない」と強調。ただ、がれきに付着した放射性物質の拡散が懸念され「処理方法を県民、市民にきめ細かく説明できるツールが必要だ」と述べた。

震災がれき 処理基準を

愛知知事会見

愛知県の大村秀章知事は17日の記者会見で、東日本大震災で出たがれきの処理をめぐり、環境省が被災地以外の自治体への受け入れ可能量を再調査することについて「焼却時に飛散する灰の処理方法など明確な基